

もくじ

きずな

- 02 ● 骨粗鬆症の病態と健診の意義
- 04 ● 骨密度測定装置を導入しました
職員採用試験のご案内
- 05 ● お仕事紹介—リハビリテーション技術室—
- 06 ● 外来診療担当一覧
- 07 ● ウェブサイトをリニューアルしました
市立湖西病院市民ギャラリーを開設しました
患者さんの作品紹介
- 08 ● 患者満足度アンケート回答
健診センターからのお知らせ

vol.
61



基本理念

「信頼」と「貢献」

思いやりを持った医療を行い、皆様から信頼される病院を目指すことで地域社会に貢献することを基本理念といたします。

基本方針

◎患者中心の医療

患者さんの権利を尊重し、患者さんの視点に立った、患者さんに優しい病院となるように努めます。

◎自治体病院としての役割

地域の中核病院として地域医療の確保と地域医療水準の向上を図り、質の高い医療の提供に努めます。

P.07 院内デイケアで作成した患者さんの作品

◎病院機能の充実・強化

医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスの提供に努めます。

◎地域連携

地域の医療者・施設と連携を図り、地域住民の医療・保健・福祉・介護に貢献します。

◎職員の資質の向上

職員一同が相互に協力・連携を図り、医療の安全性と医療水準の向上に積極的に取り組み、日々研鑽に励みます。

◎働きやすい職場環境

病院職員が誇りを持ち、やりがいをもって働き続けられる職場づくりに努めます。

◎健全経営

効率的な経営管理を行い、自立した健全経営に努めます。

骨粗鬆症の病態と健診の意義

市立湖西病院 整形外科 佐藤 義弘

骨粗鬆症とは骨強度の低下によって骨折しやすくなった状態をいいます。骨強度は骨量(骨密度)と骨の構造や材質など骨密度以外の要因(骨質)に依存しています。図1に示されるように骨粗鬆症の場合には骨の中で支えとなっている骨梁という柱が細くなり数も減っていることで骨強度が弱くなっているのです。

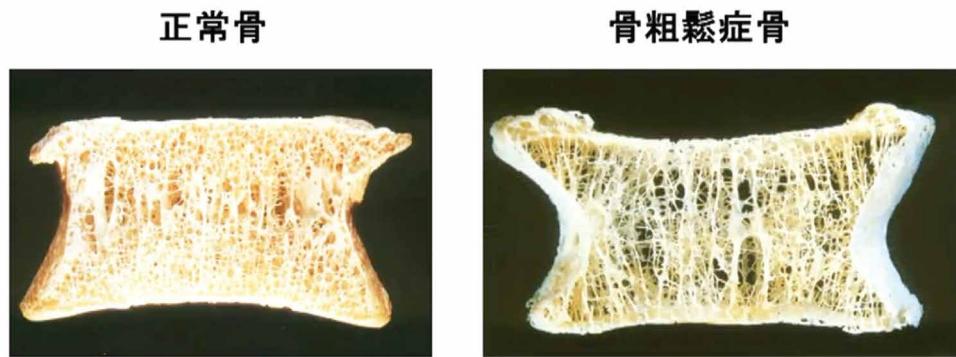


図1. 骨粗鬆症の実際

高齢者では歩行中の転倒や重量物運搬による負荷等によって骨折を受傷することが多くなります。その結果、身体機能の低下、運動機能障害と内臓機能障害をきたし、移動能力と生活内容を低下させ、重症では寝たきりにいたります。骨折のなかでも大腿骨近位部骨折は単に移動能力や生活動作を低下させるだけでなく、死亡率を上昇させる生命予後と直結した骨折であることも多くの研究から明らかにされています。骨粗鬆症の治療と予防の目的は、骨折を予防し、骨格の健康と生活の質の維持改善をはかることです。

骨折等で病院に受診して初めて骨粗鬆症を診断される場合が少なくありません。歳をとって骨が弱くなり、症状が出てから骨粗鬆症を診断されるといった状況で果たして良いのでしょうか?骨粗鬆症と聞くと高齢者の病気と考えがちですが、骨がもろくなつてからでは治療をして骨折の合併を予防することはより難しくなります。

骨は成長とともに蓄えられ、十分な栄養と運動により骨の強度はより高くなることが認められています。からだの成長過程にある18歳以前の若年期における生活習慣、特に食習慣と運動習慣は成人後の生活習慣に多大な影響を及ぼすことが推測され、予防医学の観点からも若年期によりよい生活習慣を身につけることは、骨粗鬆症に限らず多くの生活習慣病予防にとっても重要です。若年期に高い骨密度を獲得しておくと、後年になって骨密度の低下があっても、骨粗鬆症の発症や骨折閾値への到達を遅らせることができます。

一次予防

成長期は骨量が増加する時期であり、偏りなく栄養素を摂取し、適度な運動を行うことが重要です。

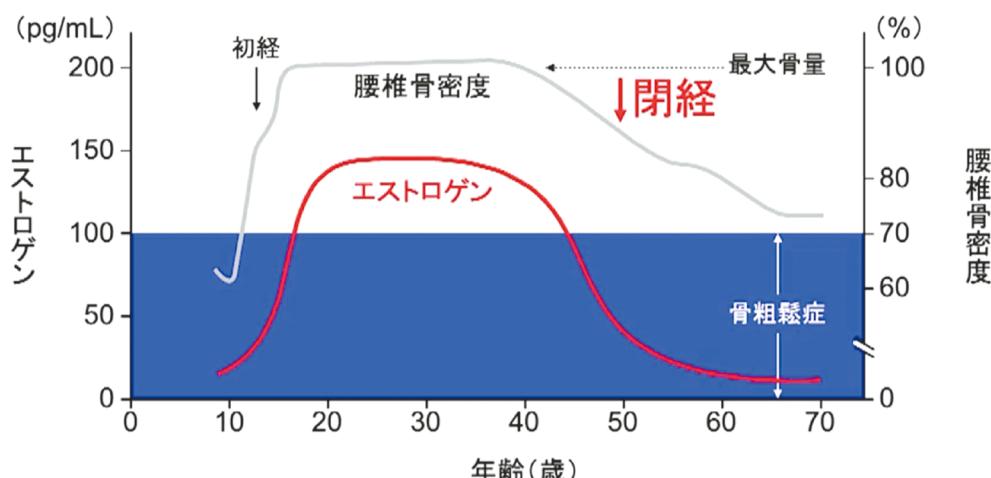
二次予防

中年期には骨量のさらなる増加は期待できないが、骨粗鬆症検診により骨粗鬆症およびその予備軍を発見し、予備軍には食事指導、運動指導などを行います。骨粗鬆症例であれば早期治療を検討します。

三次予防

閉経後の女性や高齢の男性で骨粗鬆症と診断された場合には骨粗鬆症の合併症である骨折を防ぐため、転倒予防、薬物治療などの介入が必要です。

男性の骨密度は年齢とともに徐々に低下する傾向にありますが、図2に示されるように女性の場合には妊娠や出産に関わる年齢や女性ホルモンが低下する40～50歳代に骨密度が低下しやすいことが知られています。



廣田憲二ほか: Q&A 骨粗しょう症, 保健同人社, p30, 2001より一部改変

図2. 加齢に伴うエストロゲン分泌と骨密度の変化

骨折危険因子には低骨密度、骨密度と独立した因子である既存骨折、喫煙、飲酒、ステロイド薬使用、骨折家族歴、運動不足があげられています。さらに生活習慣、種々の生活習慣病などが骨折リスクを高めるとされています。

骨粗鬆症の診療において測定できるのは骨密度です。骨密度測定は専用の機械を用い、当院では本年5月に二重エネルギーX線吸収測定法(DXA; dual-energy X-ray absorptiometry)が導入され、これまでの手関節だけでなく脊椎と大腿骨の骨密度が測定できるようになりました。測定値は成人若年層の平均値と比較して割合をパーセントで計算します。80%以上あれば正常、79～71%は骨密度減少、70%以下は骨粗鬆症と診断されます。ただし、骨脆弱性骨折を受傷している場合には80%以上でも骨粗鬆症の診断が適応され骨粗鬆症治療の対象となります。

当院の健診センターでは骨粗鬆症検診として骨密度測定を受けられます。今までに骨折の既往のある方は骨粗鬆症の疑いがありますので近隣の整形外科医院や当院に相談して骨密度測定を検討してください。



骨密度測定装置を導入しました

本年、骨折リスクの高い脊椎や大腿骨の測定も可能なX線骨密度測定装置『PRODIGY Fuga C』を導入いたしました。

PRODIGY Fuga Cは、測定すべき骨の認識を正確に行うことができるため、**より正確な骨密度を測定できます**。骨密度の測定には、X線を用います。脊椎と大腿骨の測定時に使用するX線量は微量(37 μGy)です。これは通常の胸部レントゲンの約1/6程度に相当し、**少ない被ばく量**で精度の高い測定値が得られます。さらに、**脊椎と大腿骨を同じ体位で測定可能**なワンスキャン(One Scan)機能を搭載しており、検査時間の短縮だけでなく、患者さんの装置上の拘束時間や、姿勢維持などの負担を軽減することが可能になりました。

検査をご希望の方はお気軽に担当医にご相談下さい。



画像提供：GEヘルスケア・ジャパン株式会社



市立湖西病院職員採用試験のご案内



隨時、就職相談や院内見学を受付中！
お気軽にお問い合わせください。

応募	職種	採用予定人数	受験資格
随時募集	看護師	若干名	看護師の資格を有するもの または、令和7年3月31日までに当該免許の取得見込みのもの
	看護師 (会計年度任用職員)	若干名	看護師の資格を有するもの ※勤務時間の長短の相談可能 ※原則、週20時間勤務以上を想定
	ナースエイド (看護補助者)	若干名	昭和49年4月2日以降に生まれたもので、高等学校以上の学校を卒業しているもの または、卒業見込みのもの
4令和7年採用年	薬剤師	1名	薬剤師の資格を有するもの または、令和7年3月31日までに当該免許の取得見込みのもの
	臨床検査技師 (会計年度任用職員)	1名	昭和49年4月2日以降に生まれたもので、臨床検査技師の免許を有するもの または、令和7年3月31日までに当該免許の取得見込みのもの



▲電子申請による申込み

問合せ・見学申込先

市立湖西病院管理課 庶務経理係

電話：053-576-1231

お仕事紹介

リハビリテーション技術室

院内で活躍する
医療従事者の
一日の流れを紹介

リハビリテーション技術室では医師から処方された患者さんの状態を評価し、入院、外来患者さんのからだの状態に合わせたりハビリを行っています。また、入院患者さんの日々の変化などを他職種と共有し、患者さんやご家族が住み慣れた地域での生活に戻れるようにサポートしています。リハビリには理学療法と作業療法、言語聴覚療法があり、今回は4月に入職した理学療法士（PT）・作業療法士（OT）の紹介をします。

始業

8:15

朝礼

リハビリスタッフ全員が集合し、連絡事項などを共有します。



13:00

カンファレンス

(月・木) 患者さんの状態について、看護師などと話し合います。



8:30

情報収集

1日のタイムスケジュールや患者さんの状態を電子カルテで確認します。



14:00

リハビリ（OT）

作業療法士は、在宅復帰される回復後期の入院患者さんを中心に生活動作（着替え・トイレなど）の訓練を行っています。

リハビリ（PT）

理学療法士は、急性期～回復期の入院患者さんを中心に起きたり歩いたりする動作能力の回復を図っています。



9:00



先輩PT・OTに指導を受けながらリハビリを進めていきます。



16:00

記録

リハビリの記録やスタッフ同士で情報共有など行います。

16:50

掃除

患者さんに安心・快適にリハビリ室を使用していただくため、丁寧に掃除します。

12:00

昼休憩

17:00

終業

● ● ● 外来診療担当一覧 ● ● ●

令和6年11月1日現在

診療科	診療室	月	火	水	木	金	備考
内科 TEL 576-7301	一 診	午前	丸山	寺田	山本	寺田	加藤秀
	二 診	午後	—	—	乾	—	—
	血液内科	三 診	午前	—	—	道丹	—
	免疫内科 TEL 576-7301	四 診	午後	—	—	高取(第1.3.5) 畠山(第2.4)	—
	消化器内科 TEL 576-7301	二 診	午前	高橋	堀尾	—	堀尾
	呼吸器内科 TEL 576-7301	三 診	午前	柄山	榎本	—	深田
	循環器内科 TEL 576-7313	一 診	午前	寺田	宣原	寺田	宣原 丸山
	糖尿病・内分泌内科 TEL 576-7301	二 診	午前	加藤秀	浅井	加藤秀	浅井 —
	腎臓内科 TEL 576-7301	四 診	午前	加藤明	—	—	山本
	神経内科 TEL 576-7313	四 診	午後	—	—	川勝	—
禁煙外来 TEL 576-7301	二 診	午後	—	—	乾	—	予約患者さんのみとなります。
脳神経外科	四 診	午前	—	—	—	中山	—
地域連携外来							診察日に関しては別途調整となります。
小児科 TEL 576-7302	一般	一 診	午前	松尾	松尾	松尾(第2.4.5) 松永(第1.3)	松尾
		一 診	午後	松尾	松尾	松尾(第2.4.5) 谷川(第1.3)	松尾
	専門 外来	二 診	午前	—	内山(循環器) (第2)	—	—
		一 診	午後	—	松尾 (乳幼児健診)	宮本(神経) (第1)	—
		二 診	—	石垣(神経)	—	藤澤(内分泌) (第1.2)	安岡(アレルギー) (第1.2.3.4)
外 科 TEL 576-7303	一 診	午前	大貫(処置) (鼠径ヘルニア・肛門)	川田(処置)	太田学 (初診)(処置)	大貫 (初診)(処置)	太田学 (初診)(処置)
		二 診	川田(初診)	小嶋(初診)	—	片橋(血管)	—
	専門 外来	午後	—	—	小泉(第2) 高塚(第4)(乳腺)	片橋(血管) (第2.4)	落合(消化器) (第1.3.5)
		緩和ケア外来	—	—	—	—	太田学
麻酔科(^\circ イクリニック) TEL 576-7303	外科外来二診	午前	—	—	—	吉田	予約患者さんのみとなります。
	外科外来三診	—	—	—	岩本	—	予約患者さんのみとなります。
形成外科 TEL 576-7303	外科外来二診	午後	太田悠(第1.3.5) 柿沼(第2.4)	—	—	—	予約患者さんのみとなります。 診察は外科外来二診の診察室にて行います。
皮膚科 TEL 576-7303	外科外来一診	午後	—	森本(第1.3.5) 小倉(第2.4)	伊藤(第1.5) 森本(第2.3.4)	—	予約患者さんのみとなります。 電話予約可能です。 診察は13時30分からです。
泌尿器科 TEL 576-7306	一 診	午前	石川	土屋	大塚	—	竹村
		午後	石川	—	—	—	竹村
整形外科 TEL 576-7307	一 診	午前	杉谷 (再診予約のみ)	杉谷	中村	杉谷	村上
		二 診	佐藤 (再診予約のみ)	—	—	—	佐藤
婦人科 TEL 576-7308	一 診	午前	三宅	三宅	飯田 (第1.3.5)	三宅	三宅
		二 診	—	助産師外来 (第2.4)	—	—	—
	一 診	午後	飯田	—	—	飯田	飯田
		二 診	—	助産師外来 (第2.4)	—	—	—
心のケア	婦人科外来	午前	—	川本(第2) 二宮(第4)	—	—	予約患者さんのみとなります。 診察は婦人科の診察室で行います。
眼 科 TEL 576-7309	眼科外来	午前	—	—	小野	—	三浦
		午後	—	小島	—	—	—
耳鼻いんこう科 TEL 576-7310	耳鼻いんこ う科外来	午前	船井	船井	船井	船井	—
		午後	特殊検査	—	学童予約	—	予約患者さんのみとなります。

受付時間 (祝日を除く) 月曜日から金曜日の8時00分から11時30分まで

※各科の診療時間以外のお問い合わせは、代表番号 (053-576-1231) にお願いします。

※医師の都合により変更・休診になる場合があります。

ウェブサイトをリニューアルしました

9月2日に、湖西病院のウェブサイトをリニューアルしました。デザインや構成の見直しを行い、当院の取り組みをお伝えするコンテンツの拡充等も行いました。

リニューアルのポイント



導線の見直し

サイトに訪れる方が、目的のページを見つけやすいメニューバーの設置をしました



コンテンツの拡充

医療コラムや活動のあしあとなどのページを新設しました



デザインの見直し

浜名湖・太平洋をイメージした、色使いやデザインに波の模様を盛り込み、地域性や親しみやすさをポイントとしたデザインとしました



ウェブサイトは
こちら

市立湖西病院市民ギャラリーを開設しました

患者さんや来院される方々への「心の癒し」と「安らぎ」を提供する場として、市立湖西病院市民ギャラリーを開設いたしました。

1階廊下や病棟など院内計5か所に誰でも絵画や写真を飾ることができるスペースとなっています。ご興味のある方は、下記問合せ先までお気軽にご連絡ください。



問合せ

市立湖西病院 管理課
053-576-1231



現在展示している作品の一部

患者さんの作品紹介

入院している患者さんが作業療法訓練の一環として作成した作品です。

10月の作品は、秋らしさを感じられるコスモスを作成しました。

病室でも作成できるよう、患者さんの状態に合わせて課題も変えています。作成することで手先の訓練や寝たきり状態防止、貼る時には立位訓練の効果があるとともに、入院患者さんに季節感や達成感を感じていただける機会となっています。

また、「院内デイケア」の活動も行い、入院患者さんが素敵な作品を作っています。



令和5年度に実施しました患者満足度調査にご協力いただき、ありがとうございました。
皆様からいただいたご意見の中から、改善できた点を掲載します。



ウェブサイトをもっと見やすい内容にしてほしい。



A 令和6年9月に当院ウェブサイトのリニューアルを行いました。従来の掲載内容に加え、目的のページを見つけやすいメニューバーの設置や文字の大きさを見直し、広い世代が閲覧しやすいサイト作りを目指しました。また、当院が行った出前講座や取り組み等を紹介するページ等も増設しました。地域の皆様に当院の活動を知っていただく機会となれば幸いです。お気づきの点やご要望等がございましたら、ご意見をお聞かせください。



自動精算機を利用する際に、処方箋や荷物を置く台があったら便利です。



A 設置している2台の自動精算機の間に、荷物を置く台を設けましたので、ご活用ください。



皆様から多くのご意見をいただき、医療サービスの改善及び質の向上のため努力することで、より一層の期待に応えられる病院づくりを取り組んでいきます。

健診センターからのお知らせ

・予防接種のご案内・

- ①インフルエンザ予防接種
- ②新型コロナ予防接種

※①、②ともに予約受付中です！



オンライン予約は
こちら



うなぽんも
載りました！



・住民検診のご案内・

各種住民検診(がん検診)は

令和7年1月17日金
まで
実施します！



胃部検診車の
X線装置が
新しくなりました!!

問合せ先

市立湖西病院健診センター

TEL 053-576-1232
FAX 053-576-2048